

1. イエス様は世の光です

ヨハネ 8:12 イエスはまた彼らに語って言われた。「わたしは、世の光です。**わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。**」

➔ 姦淫の場で捕まえられた女性 【ヨハネ 8:4~11】

1. パリサイ人はイエス様をわなにはめる目的でこの女性を連れてきた
2. イエス様は、「罪のないものが最初に彼女に石を投げなさい」と言われた。誰も石を投げなかった
3. イエス様は、「私もあなたを罪に定めない。行きなさい。今からは決して罪を犯してはなりません」

姦淫の現場で捕えられた女は、イエス様に出会って罪が赦されました。

イエス様によって、罪の暗闇の中を歩む人生から、光の人生へ変えられました。

➔ イエス様に出会う前の人間： 罪の束縛の中・霊的な死・悪魔に従っていた・裁きを受ける状態

1. アダムとエバは神様の御言葉を守らないで、蛇であるサタンの言葉に聞き従いました。【嘘を信じる】
2. 自分の欲【おいしそう、賢くなるという実】に従って、善悪の知識の実を食べました。【不従順】
3. この瞬間から、神様の御言葉ではなく、自分で決断して歩むようになりました。【罪の中】
4. 悪魔の支配下に陥ってしまったのです。【暗闇の中】

エペソ 2:1 あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、:2 そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。3 私たちもみな、かつては不従順の子らの中にあって、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行ない、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。

2. 真理によって罪の束縛から自由になる

a) イエス様の言葉を聞いて「信じたユダヤ人」に語られました「真理はあなたを自由にする」

ヨハネ 8:30 イエスがこれらのことを話しておられると、多くの者がイエスを信じた。

:31 そこでイエスは、その信じたユダヤ人たちに言われた。「もしあなたがたが、**わたしのことばにとどまるなら**、あなたがたはほんとうにわたしの弟子です。32 そして、あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にします。」

b) 信じたユダヤ人たちはイエス様の言葉の意味がわかりませんでした。

ヨハネ 8:33 彼らはイエスに答えた。「私たちはアブラハムの子孫であって、決してだれの奴隷になったこともありません。あなたはどのようにわたしの弟子です。』と言われるのですか。」

c) イエス様は「罪」の話をされます。

ヨハネ 8:34 イエスは彼らに答えられた。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。**罪を行なっている者はみな、罪の奴隷です** 35 奴隷はいつまでも家にいるではありません。しかし、息子はいつまでもいます。36 ですから、もし子があなたがたを自由にするなら、あなたがたはほんとうに自由なのです。」

d) ユダヤ人たちは、イエス様の御言葉の意味がわかりません。

「自分たちはアブラハムの子孫で、罪人ではない」

ヨハネ 8:44 あなたがたは、あなたがたの父である悪魔から出た者であって、あなたがたの父の欲望を成し遂げたいと願っているのです。悪魔は初めから人殺しであり、真理に立ってはいません。彼のうちには真理がないからです。彼が偽りを言うときは、自分にふさわしい話し方をしているのです。なぜなら彼は偽り者であり、また偽りの父であるからです。45 しかし、**このわたしは真理を話しているために、あなたがたはわたしを信じません。**46 あなたがたのうちだれか、わたしに罪があると責める者がいますか。**わたしが真理を話しているなら、なぜわたしを信じないのですか。**47 神から出た者は、神のことばに聞き従います。ですから、**あなたがたが聞き従わないのは、あなたがたが神から出た者でないからです。」**

- 1 ユダヤ人はイエス様の奇跡の御業を見ました。
- 2 イエス様が父なる神様から人々を救うために来られたという御言葉を聞きました。
- 3 ユダヤ人たちは、イエス様を殺そうと計画していました。
- 4 ユダヤ人たちは、自分たちの教えにより、罪人でないと考えていました。【実際は罪の元にいました】だからイエス様の御言葉に耳を傾けることができません。
- 5 イエス様は、神の御言葉こそが真理であり、人々を自由にするのであって、御言葉に従わない人は、悪魔の束縛の元にあり、神様から出ていないと言われました。

3. イエス様は光としてこの世に来られました

ヨハネ 12:46 わたしは光として世に来ました。わたしを信じる者が、だれもやみの中にとどまることのないためです。:47 だれかが、わたしの言うことを聞いてそれを守らなくても、わたしはその人をさばきません。わたしは世をさばくために来たのではなく、世を救うために来たからです。:48 わたしを拒み、わたしの言うことを受け入れない者には、その人をさばくものがあります。わたしが話したことばが、終わりの日にその人をさばくのです。

➔ 暗闇から光の中を歩み、光を持つ者となるために

- 暗闇の中にいた姦淫の現場で捕えられた女は、イエス様にあつて罪赦されて光へ導かれました
 - 暗闇の中にいたユダヤ人たちは、イエス様の御言葉を信じるよりも殺そうと考え、暗闇にとどまりました。
 - 光の中にいたアダムとエバは、神様も御言葉に従わないで暗闇に移りました。
1. イエス様の御言葉にとどまりイエス様の弟子となりましょう。
ヨハネ 8 : 30 「もしあなたがたが、**わたしのことばにとどまるなら**、あなたがたはほんとうにわたしの弟子です。
 2. イエス様の御言葉に従いましょう ヨハネ 8 : 47 神から出た者は、神のことばに聞き従います
【パリサイ人はイエス様の御言葉を聞くことができなかった。自分達の思いや考えが強く束縛されていたから】
 - イエス様の御言葉がわかるように、霊の目が開かれるように祈りましょう。
 - 聖霊様に満たされることを求めましょう。
 - 自分の肉欲に聞くことなく、イエス様の御心を求めて、従いましょう。
 3. イエス様の光を持つ者となりましょう 【イザヤ 58:10】
イザヤ 58:10 飢えた者に心を配り、悩む者の願いを満足させるなら、あなたの光は、やみの中に輝き上り、あなたの暗やみは、真昼のようになる。
 - 自分中心ではなくて、自分のもてるもの【時間、賜物、財力、力すべて】を隣人の必要の為に用いていきましょう。イエス様は十字架でご自身を全て捧げて下さった。羊のクリスチャン。